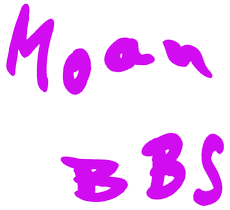
Moan班　掲示板制作資料



目次

[1 プロジェクト概要 2](#_Toc319047802)

[1.1 チーム 2](#_Toc319047803)

[1.2 スケジュール 3](#_Toc319047805)

[1.3 環境 3](#_Toc319047806)

[2 アプリケーション概要 4](#_Toc319047807)

[2.1 アプリケーション名 4](#_Toc319047808)

[2.2 コンセプト 4](#_Toc319047809)

[2.3 機能一覧 4](#_Toc319047810)

[2.4 スクリーンショット 5](#_Toc319047811)

[3 設計資料 11](#_Toc319047812)

[3.1 クラス図 11](#_Toc319047813)

[3.2 データベース定義書 21](#_Toc319047815)

[4 考察 22](#_Toc319047816)

[4.1 成果点 22](#_Toc319047817)

[4.2 反省点 22](#_Toc319047818)

[5 参考文献 22](#_Toc319047819)

# プロジェクト概要

## チーム

* チーム名

*チーム　Moan*

* メンバー

丸山　直樹

(コーディング)

及川　大輔

(コーディング)

AL ABAYAJI ALEXANDRE

(システム全般、コーディング)

中井　祐喜

(コーディング)

## スケジュール

期間：2017年2月上旬～2017年3月7日

* + 2017年2月上旬～2月下旬

クラス図、データベース設計

* + 2017年2月下旬～3月

実装

デザイン適応

## 環境

* 開発環境

OS：Windows 10 Pro

開発言語：Java

データベース：Oracle Database 11g Enterprise Edition

サーバー：Apache Tomcat 7

* 動作環境

ブラウザ：Google Chrome バージョン56.0.2924.87

# アプリケーション概要

## アプリケーション名

アプリケーション名：　MoanBBS

## コンセプト

ログインをしてスレッドを作成しよう。

## 機能一覧

＊スレッドの新規投稿

→スレッドの投稿ができる。

＊スレッドの削除

→スレッドの削除ができる。

＊レス内容削除

→レスの内容を削除できる。

＊レス内容変更

→すでに投稿済みのレスの内容を変更することができる。

\*ログイン機能

→アカウントの作成ができる

## スクリーンショット

1. トップページ

掲示板トップページの機能は、スレッドの新規投稿、閲覧、削除、ページの切り替えの4点です。

* **スレッドの新規投稿**

新しいスレッドを作成することができる。

（スレッドタイトルは50字以内まで）

* **スレッドの閲覧**

スレッドタイトルをクリックすると、スレッドの内容を読むことができる。

* **スレッドの削除**

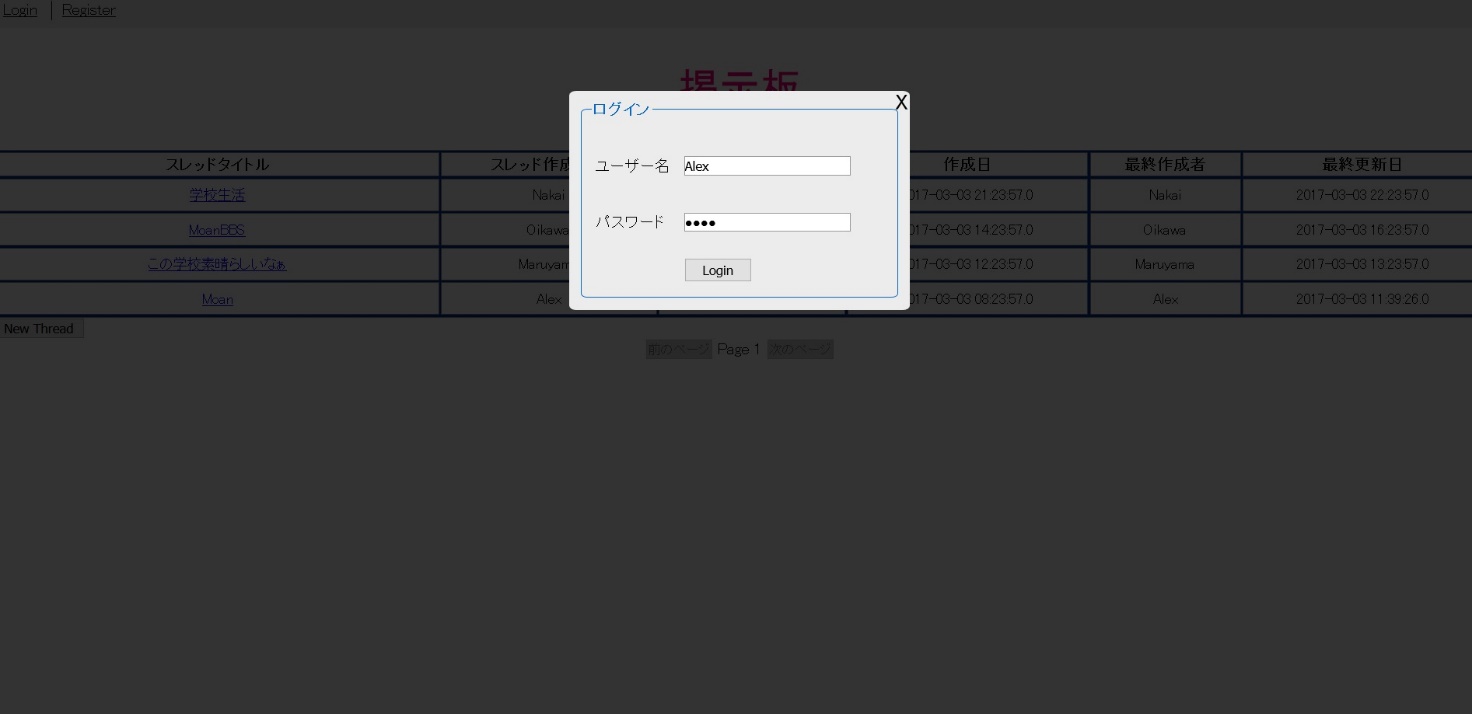
不要なスレッドを削除することができる。

* **ページの切り替え**

前のページか次のページをクリックすると、ページを切り替えることができる。

（1ページにつき20件のスレッドを表示）

1. ログイン機能



左上のログインボタンを押すとログインをすることが出来ます。

ユーザー名とパスワードを入力し、Loginをクリックします。



New Threadをクリックすると、スレッドを投稿するための入力欄が表示されます。

スレッドタイトルと本文を入力し、Createをクリックして投稿します。

1. レスの新規投稿



名前と本文を入力して投稿できます。

次のページ、最新のページ、トップページに移動できます。

1. 投稿したレスの削除

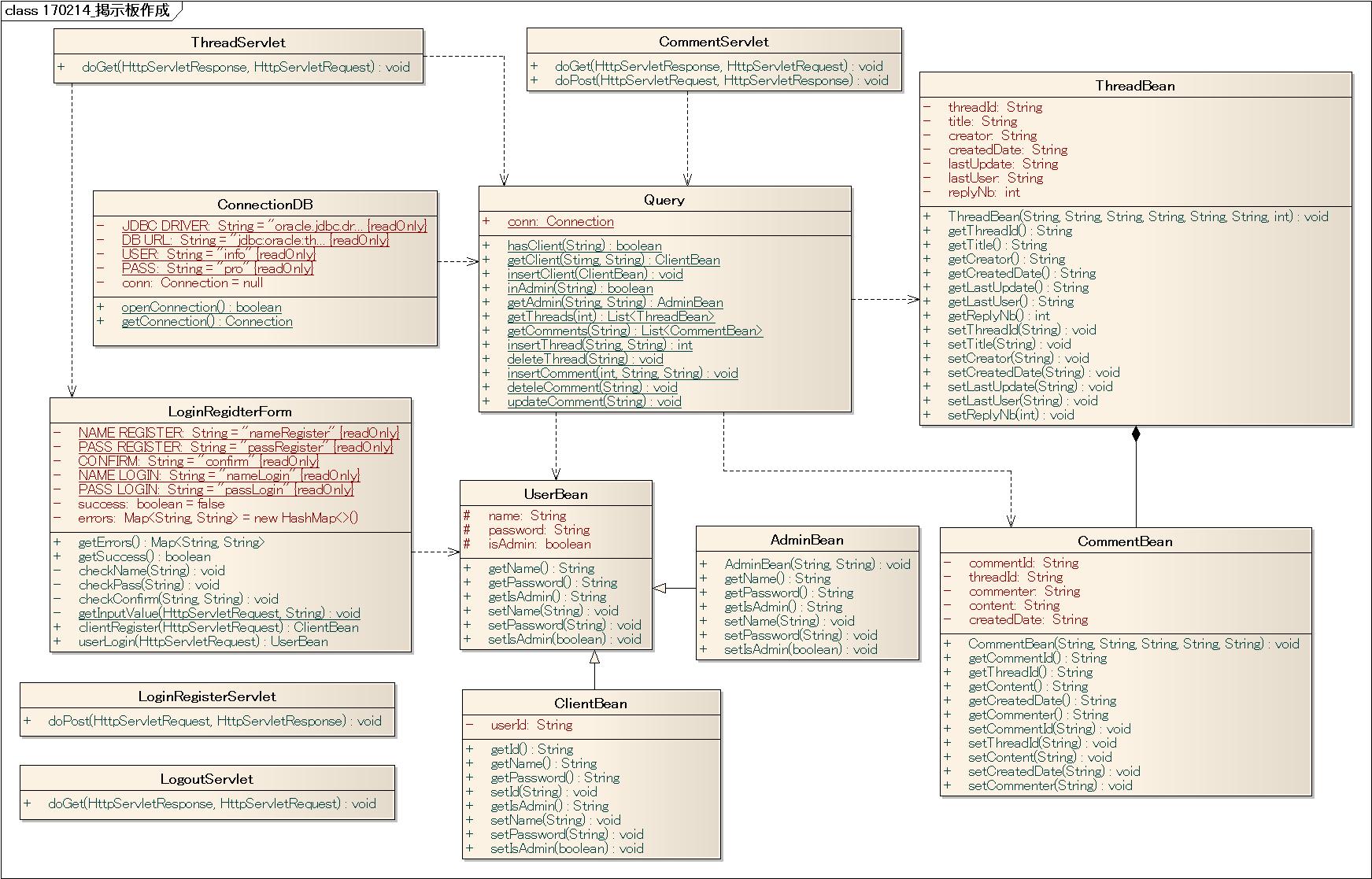
削除したいレスにあるDeleteボタンをクリックすると消せます。

1. 投稿したレスの変更

変更をしたいレスにあるUpdateボタンを押すと、投稿内容を修正できます。

# 設計資料

## クラス図



各クラスの簡単な説明

●ThreadServlet ：スレッドの一覧表示と、新規掲示板投稿を受付けます。

●CommentServlet：コメントの表示と、新規投稿及び既存投稿の変更や削除を受付けます。

●LoginRegisterServlet:ログインに使います。

●LogoutServlet：ログアウトに使います。

●Query ：掲示板の取得に関わることなどの機能が集約されています。

●ConnectionDB ：データベースへとアクセスするためのメソッドと、

内容取得、内容更新のメソッドが集約されています。

●ThreadBean ：スレッドに関わる情報が入るBeanです。

●CommentBean ：コメントに関わる情報が入るBeanです。

●UserBean：ユーザー作成に関わる情報が入るBeanです。

●ClientBean：一般ユーザーに関わる情報が入るBeanです。

●AdminBean：管理者に関わる情報が入るBeanです。

・プログラムで工夫した点

ログイン時に管理者と一般ユーザーを区別するためにBeanを細かく分けて、コードとパッケージをわかりやすくした。ファイル名やメソッド、変数名にこだわり、ひと目で分かりやすいようにした。

## データベース定義書

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **データベース定義書** | | |  |  |  |  |  |
| 列名 | 型 | ｻｲｽﾞ | NN | PK | CK | FK | 内容 |
| Thread（スレッド情報) | |  |  |  |  |  |  |
| thread\_id | number | 4 |  | YES |  |  | スレッドID |
| title | varchar2 | 50 | YES |  |  |  | スレッドタイトル |
| creator | varchar2 | 20 | YES |  |  |  | スレッド作成者名 |
| reply\_nb | number | 4 | YES |  |  |  | スレッド返信数 |
| created\_date | date |  | YES |  |  |  | 作成日 |
| last\_user | varchar2 | 20 | YES |  |  | YES | 最終作成者 |
| th\_favorite | number | 4 |  |  |  |  | favorite |
| last\_update | date |  | YES |  |  |  | 最終更新日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| Comment（コメント情報) |  |  |  |  |  |  |  |
| comment\_id | number | 4 |  | YES |  |  | コメントID |
| thread\_id | number | 4 | YES |  |  | YES | スレッドID |
| created\_date | date |  | YES |  |  |  | 投稿作成日 |
| like | number | 4 |  |  |  |  | like |
| commenter | varchar2 | 20 | YES |  |  | YES | 投稿者名 |
| content | varchar2 | 4000 | YES |  |  |  | 本文 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| User（ユーザー情報) |  |  |  |  |  |  |  |
| user\_id | number | 4 |  | YES |  |  | ユーザーID |
| user\_name | varchar2 | 20 | YES |  | UNIQUE |  | ユーザー名 |
| user\_password | varchar2 | 20 | YES |  |  |  | パスワード |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| Admin（管理者) |  |  |  |  |  |  |  |
| admin\_name | varchar2 | 20 | YES |  | UNIQUE | YES | 管理者名 |

# 考察

## 成果点

企画段階で実装したいと考えていた機能はすべて期間内に完成させることが出来ました。授業でやってきた内容を、制作を通して実際に使うことでより理解を深めることが出来ました。

ログイン機能の実装という授業ではやっていないことを機能として追加することが出来ました。

## 反省点

チームで均等な分担ができず、負担が偏ってしまいました。役割分担が適切にできなかったのではないかと思う部分があったので、各人の個性を各々が把握し、割り振りを練って挑むべきだったと思いました。

# 参考文献

・授業テキスト

・PHP初心者がいきなり掲示板を作ってみた。

<https://i-bitzedge.com/html-css/how-to-create-bulletin-board-1>

・